

TOSHIBA

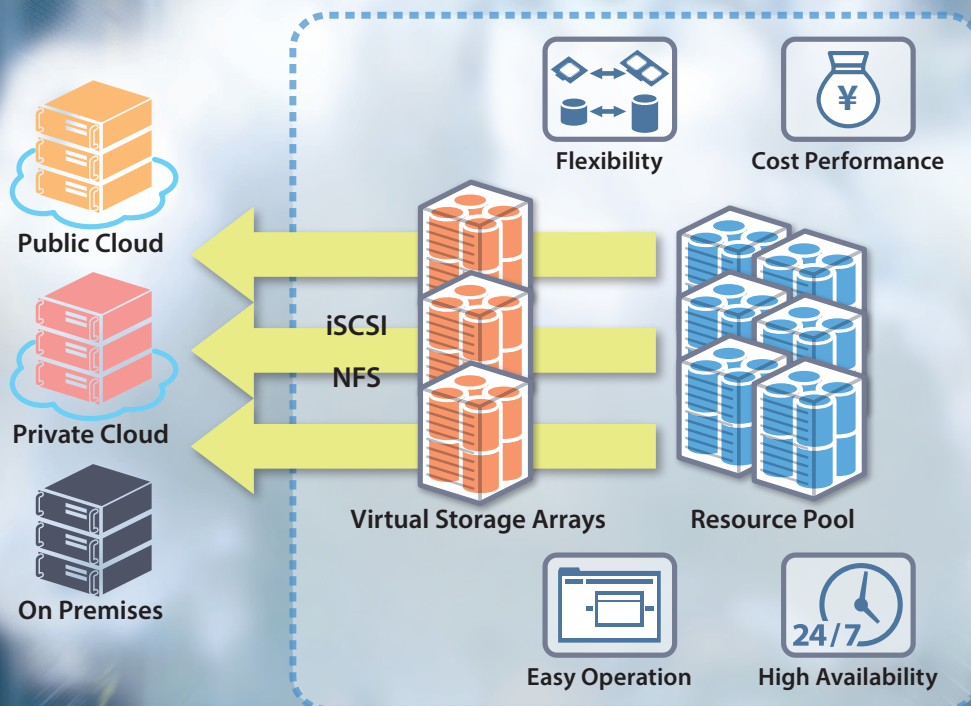
Leading Innovation >>>

製品カタログ

クラウドソリューション

東芝クラウドストレージアレイサービス

データ統合・活用の時代に適した
ストレージアレイサービス



データ統合の課題、解決できます

データ統合・活用時代のITインフラの課題

仮想化によるサーバの統合はひと段落し、企業のITシステムはデータ統合・活用の時代を迎えつつあります。企業内外のデータ統合を実現するには、以下のような課題があります。

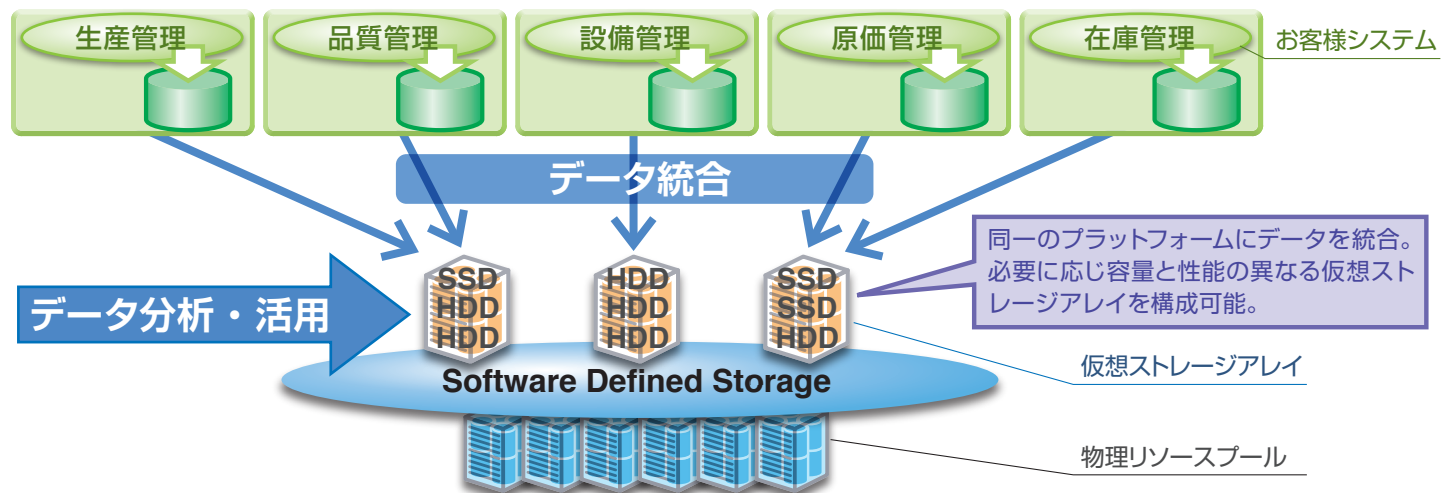
- 必要なデータ容量と伸び率が予測できない。
- 保存されるデータの重要度・管理レベル・必要なIO性能が予測できない。
- 設備投資や増設の計画を立てにくい。

データ統合の課題を解決するストレージサービス

東芝クラウドストレージサービスは、クラウドサービスでストレージ機能を提供することにより、データ統合・活用のためのITインフラの課題を解決し、加えて、クラウドサービスならではのメリットも提供します。

- 東芝のデータセンターや様々なクラウドサービスと連携してサービスを提供。お客様拠点に東芝の設備を設置することも可能。最小のコストでスピーディにスモールスタートが可能。初期の想定を超えた容量の拡張にも柔軟に対応できます。
- Software defined storage 技術により、必要に応じて柔軟に仮想ストレージレイの構成設計が可能。専有的にリソースを割り当てることで冗長性と性能を担保。データの重要度・管理レベル・IO性能に合わせて仮想ストレージレイのグループを構成できます。
- 従量課金でのサービス利用が可能。設備投資計画を立てる必要がありません。

データ統合・活用におけるユースケース



サービス仕様

仮想ストレージレイの種類

提供種別	ストレージコントローラ	キャッシュメモリ	搭載可能ドライブ数
Baby	2CPU, 4GB RAM	初期 20GB 最大 80GB	5
Basic	4CPU, 8GB RAM	初期 20GB 最大 80GB	10
Boost	6CPU, 16GB RAM	初期 40GB 最大 160GB	20
Blast	8CPU, 24GB RAM	初期 60GB 最大 240GB	40
Blazing	10CPU, 32GB RAM	初期 80GB 最大 320GB	80

ディスクドライブの種類

ディスクドライブ種別	容量
eSSD	200GB
	400GB
	800GB
SAS	600GB
SATA	3,000GB
	5,000GB

利用可能な機能

機能	詳細
RAID 構成	RAID 1/5/6/10 (ホットスベア割当可能)
接続プロトコル	iSCSI/NFS
その他機能	スナップショット、クローン、 リモートレプリケーション、 シンプロビジョニング、 ディスクドライブ暗号化、 オンラインボリューム移動

仮想ストレージレイの種別と搭載するディスクドライブを組み合わせて仮想ストレージレイを構成します。一つの仮想ストレージレイに種別の異なるディスクドライブを搭載でき、異なる種別の仮想ストレージレイをストレージクラスから複数提供することが可能です。
構成例) 仮想ストレージレイ Baby×1台+3,000GB SATA ディスクドライブ×4台でRAID10を構成した時の実効容量: 約5.4TB

●本記載の機能に関しては、事前に運用評価が必要なものとございますのでご確認ください。●その他詳しい使用環境、仕様等につきましては別途お問合せください。

●本サービスではZadara Storage社の提供するソフトウェアを利用しております。

株式会社 東芝 クラウド&ソリューション社

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34

●商品情報ホームページ: http://www.toshiba.co.jp/cl/pfsol/tcsas/index_j.htm

安全に関するご注意 ●正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書の「安全にお使いいただくために...必ずお守りください」等をお読みください。

お問い合わせの際にご提供いただくお客様の個人情報は、お問い合わせへのご回答および内容の確認のみに利用させていただきます。
当社個人情報保護方針: http://www.toshiba.co.jp/privacy/index_j.htm

●資料の内容はお断りなしに変更することがありますのでご了承ください。●本カタログに表記されている製品、数値および表現は2014年10月1日現在のものです。